

第108号議案

和解及び損害賠償の額の決定について

当事者 甲 長崎県諫早市 個人

当事者 乙 長崎県

甲及び乙は、乙の職員が、令和5年11月22日、諫早市小野町の国道上において、公用車が信号停車後、青色信号に従い発進する際、前方不注意により、前方に停車中の軽自動車に追突して、負傷させた事案（以下「本件事案」という。）について、次の条項により和解し、損害賠償の額を決定するものとする。

第1条 本件事案に係る賠償額は、金1,208,375円とする。（全額保険負担）

第2条 甲及び乙は、本件事案については、前条の賠償額の支払いによって全てを解決し、他に何らの債権債務のないことを確認する。

令和6年11月26日提出

長 崎 県 知 事 大 石 賢 吾

（提案理由）

和解及び損害賠償の額を決定することについて、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により、議会の議決を経る必要がある。これが、この案を提出する理由である。